

プルタブ通信



2015年3月発行



「げんキッズフェス 2015」で、

くるまいす どうていしき おこぼ
車椅子の贈呈式が行われました！



1月18日（日）サッポロファクトリーにて行われた「げんキッズフェス2015」で、児童会館で集めたプルタブが2台の車椅子と^{ていねひがししょうがっこう しんことにしょうがっこう}なって、手稲東小学校と新琴似小学校に1台ずつ贈呈されました。

贈呈式には、^{しんことにしょうがっこう かめやま きょうとう}新琴似小学校の亀山 教頭先生にお越しいただき、「まごころの車椅子をありがとうございます。有意義に使わせてもらいます。」とのお言葉がありました。

贈呈式で司会やプルタブ宣言などを担当した厚別西児童会館の3～6年生までの女の子たちは、「初めは緊張したけれど、話しているうちに大丈夫になった。みんなに喜んでもらえてうれしかった♪」と、笑顔がこぼれていました。

今回は、初めて小学校への贈呈となりました。プルタブを集めることは、ひとりひとりの小さな気持ちから始まるボランティアですが、その小さな気持ちが児童会館に集まると、とても大きな気持ち（形）となって誰かに届くのですね！贈呈式を見ていた人たちが、児童会館の「プルタブ変身大作戦」の活動を知ることによって、小さな気持ちの輪が大きく広がっていくといいですね！！



ていねひがししょうがっこう こじつ
手稲東小学校にも、後日
子どもたちから車椅子が
贈呈されました♪



ぼくたち、わたしたち札幌市児童会館は、くるまいす ひつよう ひと
これからプルタブを集め続けることを、ここに宣言します！
みなさんのご協力、お待ちしております。